

新しいビジネスモデルを提案

アケボノクラウン・小林長

3年振りに春の見本市



雲クラウン・青山英生社長、東京クラウン・原田和樹社長も顔を揃えた。

千人と大規模地震が起きており、巨大地震の発生も予想されている中で、防災コーナーを設け、関連商品を豊富に揃えた。出展各位には各小間に誘導して十分な商品説明を願いたい。今日一日、全力で頑張っていこうと挨拶した。

続いて、出展社を代表し、ゼブラ・石川太郎社長が「昨年6月にサマーフェア、10月に秋の見本市と、継続的に見本市を開催され、拡販に尽力をいただいている。リアルからヒントを得ることが多く、見本市のメリットは大きい。IT化、デジタル化、人口減少



文房具ソムリエがプロデュースの売場提案

化などで文具市場は厳しいが、ネガティブになるのではなく、文具を介してコトの経験を提供する、デジタルとアナログを融合する、などで新たな価値を提供していければチャンスは広がる。業界の新しい価値を創出したい」と挨拶した。

このあと、有力得意先が加わり、名物の大テーブルカットで開場した。会場には130社(新規社

「新しいビジネスモデル提案」など新企画したほか、「よけはり通信」や「トライアングル」のコーナーも設けた。

「文房具ソムリエ リアル提案ブース」では、文房具ソムリエの石津大氏がこれからの文具売り場におすすめのコンテンツ(押しカラー文具、文房具屋さん大賞2023、インバンド、高価文具)と、それらの関連商品、商品説明動画を紹介。企業オフィス向け防災対策では、オフィス内備蓄、大雨・水害対策、地震対策の3つのカテゴリーの関連商品に加えて、関心度が高まる防災対策も取り入れ提案した。「新しいビジネスモデル提案」ではラックス

と挨拶。

続いて、エコー流通グループを代表して長谷川豊会長は「今朝、目を覚まして外を見ると京都府の初めての雪を見た。大変寒い中でのお客様

の協力に対する感謝を改めて思った次第である。世界ではロシアのウクライナ侵襲、トルコ・シリア大地震、台湾有事など様々な事象が起きている

「デルタ三角のり」は、角と面を使い分けが出来る三角形のスティックのり。広い範囲は面塗り、細かい部分は角で塗る、三角なので転がらないのが特徴。

三角なので封筒とじ(封筒に便利で、封筒のフタと三角の消しゴムとして、鉛筆にもそのまま利用できる。30円。

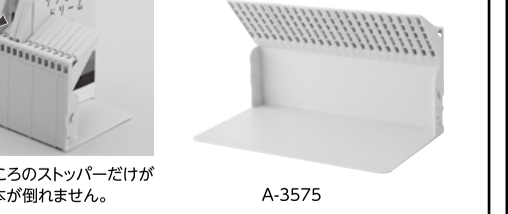
が、平和な日本で見本市を開催する事ができることに改めて感謝したいし、見本市が盛り上がることを期待したい」と挨拶、見本市の注意事項などを説明したあと開場した。

当日は、事前のPCR検査の実施や会場では、密にならなように小間の間隔を十分にとるなど、感染対策を施して来場者に対応した。

会場では、出展各社は新製品を中心に話題商品、売れ筋商品を多彩に提案した。

また、主催者提案として、防災関連・感染症対策、人によさしいオフィス、法改正・DX提案の3テーマに対して文具と事務用品を総合的に提案した。

この他、新製品、季節のいちおし商品、売れ筋商品をそれぞれ厳選した「押し商品」コーナーや定番商品を超特価で提供する「サービスコナー」を特設した。



1冊でも倒れないブックスタンド

本などを手前から差し込むだけ。 抜き取ったところのストッパーだけが下がり、隣の本が倒れません。

A-3575

株式会社アケボノクラウン(松本圭司社長、東大阪市)、株式会社小林長(澤地喜一社長、京都市)は、2月16日、大阪・天満橋のOMMビルで「2023春の見本市」を開催。関西地区を中心に、沖縄、中国、北陸などから有力店約800社1千人が来場、需要期を迎えて活発な商談を展開した。

午前10時40分からの開会式には、クラウングループの青

松本社長は「各地でスタートした見本市の状況を聞く」と、客足はますますだが、中身が伴わないという。コロナ禍で昨年夏からフェアを再開。今回は3年振りの開催となる。春は3年振りの開催となる。春は3年振りの開催となる。春は3年振りの開催となる。

株式会社京滋BS(木本直孝社長、京都市)は、2月21日、京都市・岡崎のみよこめつて第9回スプリングフェアを「新しいビジネスモデル提案」の2コーナーを企画した。「新しいビジネスモデル提案」ではOSB事業部が提供するサブスクリプションを紹介している。トルコ・シリア大地震の死者は4万人、被災者を含めると11万人を超える。国内においても東北大地震が2万人以上、阪神大地震が6

各社の支援、協力を感謝しながら「第9回目を迎えるスプリングフェア」は3年振りの開催となる。今回は90社の来場を予定している。前回は98社の来場を得たが、今回はコロナ禍を考慮して来場者を絞り、会場設営も密を避けるように工夫した。売上げ目標は3千万円をしっかりとした商談をして貰えればと思っている。出展社は61社で主力メーカーに新規8社が加わった。しっかりと主力メーカー商品を販売すると共に、販売店に新商品を提案して売上増加に寄与したいと思っている。会場

「新しいビジネスモデル提案」など新企画したほか、「よけはり通信」や「トライアングル」のコーナーも設けた。

「文房具ソムリエ リアル提案ブース」では、文房具ソムリエの石津大氏がこれからの文具売り場におすすめのコンテンツ(押しカラー文具、文房具屋さん大賞2023、インバンド、高価文具)と、それらの関連商品、商品説明動画を紹介。企業オフィス向け防災対策では、オフィス内備蓄、大雨・水害対策、地震対策の3つのカテゴリーの関連商品に加えて、関心度が高まる防災対策も取り入れ提案した。「新しいビジネスモデル提案」ではラックス

と挨拶。

続いて、エコー流通グループを代表して長谷川豊会長は「今朝、目を覚まして外を見ると京都府の初めての雪を見た。大変寒い中でのお客様

の協力に対する感謝を改めて思った次第である。世界ではロシアのウクライナ侵襲、トルコ・シリア大地震、台湾有事など様々な事象が起きている

「デルタ三角のり」は、角と面を使い分けが出来る三角形のスティックのり。広い範囲は面塗り、細かい部分は角で塗る、三角なので転がらないのが特徴。

三角なので封筒とじ(封筒に便利で、封筒のフタと三角の消しゴムとして、鉛筆にもそのまま利用できる。30円。

が、平和な日本で見本市を開催する事ができることに改めて感謝したいし、見本市が盛り上がることを期待したい」と挨拶、見本市の注意事項などを説明したあと開場した。

当日は、事前のPCR検査の実施や会場では、密にならなように小間の間隔を十分にとるなど、感染対策を施して来場者に対応した。

会場では、出展各社は新製品を中心に話題商品、売れ筋商品を多彩に提案した。

また、主催者提案として、防災関連・感染症対策、人によさしいオフィス、法改正・DX提案の3テーマに対して文具と事務用品を総合的に提案した。

この他、新製品、季節のいちおし商品、売れ筋商品をそれぞれ厳選した「押し商品」コーナーや定番商品を超特価で提供する「サービスコナー」を特設した。

「新しいビジネスモデル提案」など新企画したほか、「よけはり通信」や「トライアングル」のコーナーも設けた。

「文房具ソムリエ リアル提案ブース」では、文房具ソムリエの石津大氏がこれからの文具売り場におすすめのコンテンツ(押しカラー文具、文房具屋さん大賞2023、インバンド、高価文具)と、それらの関連商品、商品説明動画を紹介。企業オフィス向け防災対策では、オフィス内備蓄、大雨・水害対策、地震対策の3つのカテゴリーの関連商品に加えて、関心度が高まる防災対策も取り入れ提案した。「新しいビジネスモデル提案」ではラックス

と挨拶。

続いて、エコー流通グループを代表して長谷川豊会長は「今朝、目を覚まして外を見ると京都府の初めての雪を見た。大変寒い中でのお客様

の協力に対する感謝を改めて思った次第である。世界ではロシアのウクライナ侵襲、トルコ・シリア大地震、台湾有事など様々な事象が起きている

「デルタ三角のり」は、角と面を使い分けが出来る三角形のスティックのり。広い範囲は面塗り、細かい部分は角で塗る、三角なので転がらないのが特徴。

三角なので封筒とじ(封筒に便利で、封筒のフタと三角の消しゴムとして、鉛筆にもそのまま利用できる。30円。

団体役員で清水智氏が受賞

大阪府商工関係者表彰

大阪府は、2月13日午後2時から、北区の大阪市中央公会堂で、商工業の振興発展に功績のあった個人、若しくは団体を表彰する令和4年度「大阪府商工関係者表彰」を開催した。

受賞者は、団体役員11



表彰を受けた清水智氏

6人、団体職員28人、従業員58人、6事業所、2団体。このほか、大阪ものづくり優良企業、大阪製ブランド2022受賞企業を表彰した。

表彰式は大阪府の山口副知事が「今日の受賞者はそれぞれの分野で、長年にわたり業績を表彰する」と祝辞を述べた。

業界関係の受賞者は次の通り、敬称略。

【団体役員】清水智(大阪文具事務用品協同組合理事)

【従業員】小川一富(シード)、川崎靖二(LIHIT LAB.)、小谷和裕(LIHIT LAB.)、山中千恵子(サクラクレパス)



「新しいビジネスモデル提案」など新企画したほか、「よけはり通信」や「トライアングル」のコーナーも設けた。

「文房具ソムリエ リアル提案ブース」では、文房具ソムリエの石津大氏がこれからの文具売り場におすすめのコンテンツ(押しカラー文具、文房具屋さん大賞2023、インバンド、高価文具)と、それらの関連商品、商品説明動画を紹介。企業オフィス向け防災対策では、オフィス内備蓄、大雨・水害対策、地震対策の3つのカテゴリーの関連商品に加えて、関心度が高まる防災対策も取り入れ提案した。「新しいビジネスモデル提案」ではラックス

と挨拶。

続いて、エコー流通グループを代表して長谷川豊会長は「今朝、目を覚まして外を見ると京都府の初めての雪を見た。大変寒い中でのお客様

の協力に対する感謝を改めて思った次第である。世界ではロシアのウクライナ侵襲、トルコ・シリア大地震、台湾有事など様々な事象が起きている

「デルタ三角のり」は、角と面を使い分けが出来る三角形のスティックのり。広い範囲は面塗り、細かい部分は角で塗る、三角なので転がらないのが特徴。

三角なので封筒とじ(封筒に便利で、封筒のフタと三角の消しゴムとして、鉛筆にもそのまま利用できる。30円。

が、平和な日本で見本市を開催する事ができることに改めて感謝したいし、見本市が盛り上がることを期待したい」と挨拶、見本市の注意事項などを説明したあと開場した。

当日は、事前のPCR検査の実施や会場では、密にならなように小間の間隔を十分にとるなど、感染対策を施して来場者に対応した。

会場では、出展各社は新製品を中心に話題商品、売れ筋商品を多彩に提案した。

また、主催者提案として、防災関連・感染症対策、人によさしいオフィス、法改正・DX提案の3テーマに対して文具と事務用品を総合的に提案した。

この他、新製品、季節のいちおし商品、売れ筋商品をそれぞれ厳選した「押し商品」コーナーや定番商品を超特価で提供する「サービスコナー」を特設した。

「新しいビジネスモデル提案」など新企画したほか、「よけはり通信」や「トライアングル」のコーナーも設けた。

「文房具ソムリエ リアル提案ブース」では、文房具ソムリエの石津大氏がこれからの文具売り場におすすめのコンテンツ(押しカラー文具、文房具屋さん大賞2023、インバンド、高価文具)と、それらの関連商品、商品説明動画を紹介。企業オフィス向け防災対策では、オフィス内備蓄、大雨・水害対策、地震対策の3つのカテゴリーの関連商品に加えて、関心度が高まる防災対策も取り入れ提案した。「新しいビジネスモデル提案」ではラックス

と挨拶。

続いて、エコー流通グループを代表して長谷川豊会長は「今朝、目を覚まして外を見ると京都府の初めての雪を見た。大変寒い中でのお客様

の協力に対する感謝を改めて思った次第である。世界ではロシアのウクライナ侵襲、トルコ・シリア大地震、台湾有事など様々な事象が起きている

「デルタ三角のり」は、角と面を使い分けが出来る三角形のスティックのり。広い範囲は面塗り、細かい部分は角で塗る、三角なので転がらないのが特徴。

三角なので封筒とじ(封筒に便利で、封筒のフタと三角の消しゴムとして、鉛筆にもそのまま利用できる。30円。

充実した生産設備で

カラー封筒

ゼロ窓封筒

コーキ封筒株式会社

〒584-0023 大阪府富田林市若松町東3丁目7番8号
TEL 0721-25-7210(代表)
FAX 0721-25-9484

本を抜き取っても隣の本が倒れない

1冊でも倒れない BOOK STAND

本などを手前から差し込むだけ。 抜き取ったところのストッパーだけが下がり、隣の本が倒れません。

A-3575

株式会社 LIHIT LAB. 本社 〒540-8526 大阪市中央区農人橋1-1-22 TEL(06)6946-2525(代)
東京 〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1-6-6 TEL(03)3862-6911
www.lihit-lab.com